

## 倫理委員会議事概要

1. 開催日時 : 令和 5 年 7 月 1 2 日 (水) 1 3 時 3 0 分～1 5 時 0 0 分
2. 開催場所 : 当院大会議室
3. 出席者 : 院長、事務部長、看護部長、薬剤科長、管理課長、古川委員 (外部委員)
4. 審議議題 : 以下の受付番号「1」から「6」の課題につき、別紙申請書に基づいて申請者から研究内容の説明があり、委員からの質疑の後、審議結果となった。

受付番号 「3-2」

課題名 「脳卒中リハビリテーション病棟における高齢者ケアに関する看護師の意識調査」

申請者名 : 国立病院機構釜石病院 看護師 小林明美

### 質疑内容

- ・申請内容について説明
- ・アンケート内容は、間接的に問題点となりうる部分を導き出すような質問となっていて効果的である。
- ・倫理的配慮について、無記名アンケートであるのに、同意後の撤回が可能となっていることから、提出済みアンケートについては撤回不能であるためデータとして使用されることをあらかじめ説明する。

審議のため説明者 (申請者: 小林看護師) 退席

- ・倫理的に問題無い。

### 審査結果

- ・委員会の結論として承認する。

受付番号 「3-3」

課題名 「障害高齢者におけるスキンケア発生の関連要因に関する実態調査」

申請者名 : 国立病院機構釜石病院 看護師 高橋カオリ

### 質疑内容

- ・申請内容について説明

- ・栄養状態が悪いことを認識しながら研究を続けるのではなく、治療継続中でも皮膚の状況は変化がないことがあるので、その時点の状況をデータ化することで今後に生かすことを考えている。
- ・研究期間を考慮し、今後のデータは考えず、症例数を絞り過去データを集計する。
- ・研究の最終目的はスキンケアを防ぐことだが、ハイリスク者を認識できるだけでも看護に生かせると考える。
- ・今後の発表のためにも患者からの同意をとることとし、死亡退院者についてはご遺族から同意をもらったうえでデータを使用する。

審議のため説明者（申請者：高橋看護師）退席

- ・倫理的に問題無い。

審査結果

- ・委員会の結論として承認する。

受付番号 「3-4」

課題名 「インシデントレポートに対する看護スタッフへの意識調査」

申請者名：国立病院機構釜石病院 看護師 渡邊奈津美

質疑内容

- ・申請内容について説明
- ・アンケート項目を整理し、可能な範囲で分かりやすくする。
- ・インシデントレポートが出しづらい状況になっている要因が探れるよう工夫して対応する。

審議のため説明者（申請者：渡邊看護師）退席

- ・倫理的に問題無い。

審査結果

- ・委員会の結論として承認する。

受付番号 「3-5」

課題名 「看護職員の接遇に対する意識調査」

申請者名：国立病院機構釜石病院 副看護師長 小國梢

質疑内容

- ・申請内容について説明
- ・アンケート項目を工夫し、可能な範囲で調整する。
- ・無記名アンケートであるのに、同意後の撤回が可能となっていることから、提

出済みアンケートについては撤回不能であるためデータとして使用されることをあらかじめ説明すること。

審議のため説明者（申請者：小國副看護師長）退席

- ・倫理的に問題無い。

審査結果

- ・委員会の結論として承認する。